

# 小さいおうち

山田洋次監督作品



©2014「小さいおうち」製作委員会

監督・脚本／山田洋次

原作／中島京子（「小さいおうち」文藝春秋刊） 脚本／平松恵美子

音楽／久石譲 撮影／近森真史 美術／出川三男、須江大輔 照明／渡邊孝一 編集／石井巖 録音／岸田和美 プロデューサー／深澤宏、斎藤寛之

出演／松たか子 黒木華 片岡孝太郎 吉岡秀隆 妻夫木聡 倍賞千恵子 橋爪功 吉行和子 他

2018.9/14 **金**

とよなか山田会 Presents 特別篇

各回本編開始 10 分前より「山田監督と赤い屋根の小さなおうち」プレトーク付き

11:00/14:30/19:00 (本編上映時間136分) 豊中市立文化芸術センター小ホール

※開場は各上映開始の 15 分前。

## チケット【全席自由】

一般 ¥1,000 (club CaT ¥900)  
ペア ¥1,800 (club CaT ¥1,600)

※障害者割引あり。障害者とその介助者は 2 割引き。

※障害者割引の取扱は、文化芸術センターチケットオフィス電話・窓口、  
ローズ文化ホール窓口のみ。

※車いす席をご希望の方は文化芸術センターチケットオフィスにお問合せ下さい。

## チケット 発売日

### club CaT 先行

2018 年 6 月 14 日 (木) ~ 6 月 20 日 (水)

※WEB・電話のみ受付。初日は 10 時より開始。  
※先行期間中の窓口での直接販売はございません。

### 一般発売日

2018 年 6 月 21 日 (木)

※初日は 10 時より窓口・WEBにて受付開始。電話は同日 15 時から。

日本を代表する映画監督・山田洋次 82 作目となる監督作は、  
昭和のノスタルジーと、女中の視点を通して描かれる危なくも切ない恋愛模様。



**あらすじ**

健史（妻夫木聡）の大叔母タキ（倍賞千恵子）が亡くなり、遺品整理をしていると一冊の大学ノートがでてくる。それは、タキが晩年つづいていた自叙伝で、自身がお手伝いとして働いていた時代の事が書かれていた。東京の郊外にあった赤い三角屋根の小さくてモダンな屋敷に住む平井家で働くタキは、そこに住む夫人・時子（松たか子）が板倉（吉岡秀隆）に心が揺れていることに気づいてしまう。そして、時は戦争へと歩いていく中で、ひとつの事件がおきてしまうのであった。

2人の女性の心情を山田監督らしい穏やかなタッチで繊細に描いた作品。助演の黒木華は、本作でベルリン映画祭銀熊賞を受賞。

©2014 『小さいおうち』製作委員会

**山田監督 × 松たか子 × 黒木華。山田洋二監督が描く初のラブストーリー。**

日本を代表する映画監督の一人山田洋次。代表作はいわずもがな、渥美清主演の「寅さんシリーズ」という人もいれば、いやいや「黄色いハンカチ」という人も、「学校シリーズだ」という人もいるくらい多作な監督である。ただ多作ではなく、それぞれの作品に多くのファンをもち、代表作は聞く人それぞれ違った答えが返ってくるのも、山田監督ならではではないでしょうか。最新作の「妻よ薔薇のように 家族はつらいよ 3」で 87 作目となるので、御年 86 歳となる監督は単純に 1 年に一本以上撮っている計算になります。すさまじいほどの映画への情熱と体力の持ち主。そんな監督が原作小説に惚れこみ、ついに映画化したのがこの「小さいおうち」です。



物語は戦時下の日本。太平洋戦争の足音が日増しに大きくなっていく東京で、平井家のお手伝いさんとして住み込むことになったタキの視点で物語は進みます。この家には、主人である平井雅樹と妻の平井時子、息子の平井恭一が住んでおり、タキは次第にこの家庭になじんでいきます。そこに、雅樹の玩具会社の若手デザイナー板倉正治が現れて、やがてタキは大きな秘密を知ってしまうのです。特筆すべきは、主演の松たか子と黒木華。松たか子は、大きな秘密を心にしまう妻・時子を演じているが、彼女の口元と目が訴えてくる演技は、昭和を生きる女性の強さと、自分がそうってしまった驚きと戸惑いと同時に、密やかな恋を受け入れる凛とした美しい女性を見事に表現しています。タキを演じる黒木華は、この作品でベルリン国際映画祭銀熊賞（最優秀女優賞）を受賞。山田監督に「昭和の時代にいるクラシクな顔立ちが決め手」と起用理由をあかされています。松たか子と黒木華が山田監督の演出のなかで生き生きと演じる様子だけでも、この作品が傑作だとわかるでしょう。

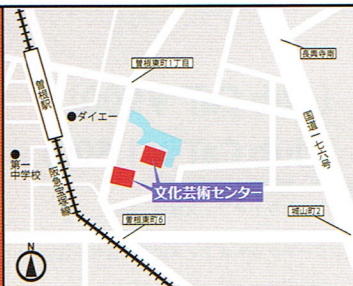
**【チケット購入・公演のお問合せ】**

豊中市立文化芸術センターチケットオフィス 06-6864-5000  
(10:00-19:00 月曜・年末年始 休館)  
オンラインチケット <http://www.toyonaka-hall.jp/ticket/>

**【プレイガイド】**

ローソンチケット 0570-084-005 (Lコード 51628)  
豊中市立ローズ文化ホール窓口 (10:00-19:00 火曜休館)

**お知らせ** | とよキネマポイントカードはじめました。  
6 回見ると 1 本ご招待! ※各上映会時に小ホールホワイエにて受付します。



**豊中市立文化芸術センター**

〒561-0802 豊中市曾根東町3-7-2  
阪急宝塚線「曾根」駅下車  
東へ約300m(徒歩約5分)  
※駐車スペースは限られております。  
ご来館の際には、電車・バスなどの  
公共交通機関をご利用ください。